

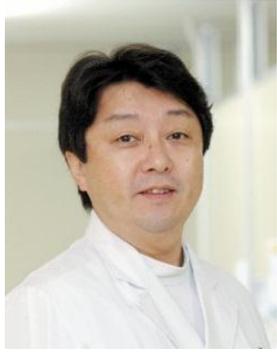


熊本地震により
被災された方々、ご家族
の皆さまに心より
お見舞い申し上げます。
蓮田病院職員一同

蓮田病院理念

“思いやりのあるやさしい医療”
“最新の高度医療”

発行：蓮田病院広報部
連絡先：048-766-8111 総務課
発行日：平成30年3月1日



蓮田病院
副院長
外科部長
検診センター長
兼子 順

ヘリコバクターピロリ菌に対するよくある質問

今回は、ヘリコバクターピロリ菌に関する皆様の疑問に対してQ&A方式でお答えします。

Q1. ピロリ菌が存在すれば除菌した方が良いのですか？

ピロリ菌は、胃炎、胃・十二指腸潰瘍、胃がん、悪性リンパ腫、特発性血小板減少性紫斑病など、多くの疾患に関与している事が判明しました。世界保健機構（WHO）も厚生労働省も除菌療法を推奨しています。

Q2. 除菌の際には喫煙は関係しますか？

喫煙者は非喫煙者に比べ約10%除菌率が低下します。現行の日本の健康保険制度では、除菌療法は一生の中で2回まで保険診療が認められています。除菌目的だけではなく健康のためにも禁煙をお勧めします。

Q3. 除菌の際には飲酒は関係しますか？

一次除菌には関係しませんが、二次除菌（一次除菌不成功の方）に使用する薬（メトロニダゾール）がアルコールと相性が悪いとされています。

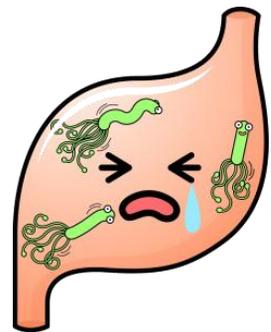
Q4. 除菌成功か否かの判定はどうすれば良いですか？

胃を切除されていない方は、尿素呼気試験が最も推奨されています。他に便、尿、血液検査でも除菌効果判定が可能です。ただし、それぞれの検査法で効果判定の時期が異なります。

また、通常服用している薬によっては、効果判定が偽陰性となる場合もありますので、除菌効果判定は熟知している医師にご相談ください。

Q5. 除菌が成功すれば、その後は医療機関にかからなくても宜しいでしょうか？

除菌が成功しても、長年にわたってピロリ菌に感染していた関係もあり、除菌成功後に胃癌が発生することはあります。諸学会から定期的な内視鏡検査が必要とされています。



蓮田病院公開講座 延期のお知らせ

諸事情により4月の公開講座は6月に延期とさせていただきます。
6月のテーマおよび講師につきましては、決定次第お知らせ致します。
ご理解のほど、よろしくお願い致します。

お休み



つらい花粉症をのりきるために！

視能訓練士 主任 熊谷 リエ

雪解け、花のつぼみ、春一番、暖かい日差し… 心がはずむ季節『春』がやってきました！でも、なかには春なんて嫌だ！とあっていらっしゃるかたもいるでしょう。そうです！！春と言えば、『花粉症』の季節でもあります。つらい眼のかゆみ、充血、涙が出る、くしゃみ、鼻水等々本当に花粉症のかたにとっては、厳しい季節です。2018年の花粉飛散量は、日本気象協会の発表によると前年と比べ埼玉は、やや多めと予測されています。そこで、少しでも花粉の症状が軽くなる対策についてお話したいと思います。

花粉症対策として

花粉が多く飛散する日の外出はなるべく控えるのが大切です。雨が降った翌日の晴れた日は、花粉が多く飛散すると言われていています。また、1日のうちでは午後1時から午後3時頃がピークとなります。

外出するとき、したとき

- ◆マスク、メガネ、帽子などを着用しましょう
- ◆上着は、花粉が付きにくいつるつるした素材（ナイロン製）のものにしましょう
- ◆花粉を家に持ち込まないために、玄関に入る前に衣服や髪についた花粉を払いましょう
- ◆帰宅後は、うがい、手洗い、洗顔、洗髪をしましょう

家の中

- ◆窓、ドアを開けっ放しにしないようにしましょう
- ◆掃除をこまめにしましょう
- ◆洗濯物、寝具を外に干さないようにしましょう（乾燥機・布団乾燥機）

一番の予防策として

花粉が飛散する約4週間前から点眼薬を使用し、予防しておくことで症状が軽くすみ、花粉症の期間が短くなり効果的です。もし花粉症で毎年お困りになっていらっしゃる方がいましたら、眼科にご相談ください。少しでもお役に立てると幸いです。



内原先生 三橋先生 一年間お疲れ様でした。



この1年間で特に感じたのはチームでの仕事のやりがいでした。僕は根っからの野球人なので、メンバーでお互い支え合い、何かを成し遂げる事が好きです。他科の先生やコメディカルの方々と議論を積み重ねた入院患者様の集中治療・麻酔や外科の助手として関わらせて頂いた手術など、振り返ると様々なシーンが思い出されます。勉強・経験不足が故に自分の至らなさ、無力感を感じたケースも多々ありましたが、温かく見守って下さった指導医の先生・スタッフの皆様へ感謝を申し上げます。また、高齢化著しいこの地域ならではの経験は、自分の中での一つの大きな原点となりそうです。将来力をつけてから、何らかの形で地域、病院に恩返ししたいです。

研修医 内原 正樹



北海道から蓮田に来て地面にすぐは雪がないことが新鮮で、病院の前に咲く桜を嬉しい気持ちで眺めたことをよく覚えています。蓮田病院の皆様は本当に暖かく、至らない点が数知れずあるにも関わらず、スタッフの皆様も患者様も「いいお医者さんになれるよ」といつも励ましてくださりました。ある患者さんに「みなさんのおかげで自分一人が頑張れる以上に治療を頑張れます」とおっしゃっていただき、泣きそうになりました。この一年、医療は万能ではなく叶わないことの多さを痛感しましたが、患者様が笑顔で退院できるために、これから私も笑顔で日々邁進したいと思います。そしていつか蓮田に戻って来られる日を楽しみにしています。一年間本当にありがとうございました。

研修医 三橋 友理子

編集後記

2018年になってもう3ヶ月の月日が流れました。日に日に温かくなり桜の咲く時期になってきましたね。年を重ねるごとに一年があっという間で、個人的に2017年から今日に至るまで色々な出来事があり1日1日を大事にしたいと思う今日この頃です。インフルエンザの流行が落ち着くと次は花粉の時期がやってきますね。季節の変わり目は体調を崩しやすいので体調管理に気をつけましょう！ 広報委員 細野 大地